

(案)

第五次国有林野施業実施計画書

(網走西部森林計画区)

計画期間 $\left(\begin{array}{l} \text{自 平成31年4月 1日} \\ \text{至 平成36年3月31日} \end{array} \right)$

策定年月日：平成31年3月 日

北海道森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
	(4) 伐採総量	2
	(5) 更新総量	4
	(6) 保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	6
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
	(1) 保護林の名称及び区域	7
	(2) 緑の回廊の名称及び区域	7
6	レクリエーションの森の名称及び区域	8
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	8
8	その他必要な事項	
	(1) 施業指標林、試験地等	9
	(2) フィールドの提供	11
	(3) 森林共同施業団地	11

別表 保護林及びレクリエーションの森等の箇所別一覧表

保護林

レクリエーションの森

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

附属資料

- (1) 林種別、伐採方法別、主伐・間伐別の伐採面積及び伐採量
- (2) 林種別、更新方法の区分別及び樹種別の更新面積
- (3) 更新量の割振り

その他附属資料

- (1) 国有林野の現況
 - ① 担当区別の区域及び面積
 - ② 保安林、自然公園等の面積
 - ③ 林況（林種別齢級別面積、材積及び成長量）
- (2) 機能類型別の国有林野の現況
- (3) 林道等の現況
- (4) 収穫予想表
- (5) 地元施設等の現況

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域
国有林野施業実施計画図（別添1）による。
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
 - (1) 伐採造林計画簿
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿（別添2）による。
 - (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

（単位：h a）

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	15,219	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ・エゾマツ	80年
			カラマツ・グイマツ	50年
			スギ	65年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	13,847	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	120年
			カラマツ・グイマツ	80年
			スギ	100年
複層林施業群	3,078	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			スギ	伐採始期 50年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	12,414	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	20年	
育成天然林施業群	43,932	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】		
天然生林施業群	24,580	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
その他施業群	—	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定める。	個別に定める。	
合計	113,070			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。（以下の表についても同じ）

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林	その他
上限伐採面積	1,203	694	716	3,103	10,982	6,145	-

(4) 伐採総量

(単位：m³、h a)

区 分	林 地				林地 以外	合 計	
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量			
山地災害防止タイプ	16,804	(1,226) 77,731	94,535				
自然維持タイプ	-	(23) 2,201	2,201				
森林空間利用タイプ	-	(2) 128	128				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	単層林	(3,006) 89,319	195,338	284,657			
	長期単層林	(2,878) 3,807	180,487	184,294			
	複層林	(397) 30,500	23,891	54,391			
	混交林	(2,335) 63,561	141,088	204,649			
	育成天然林	(244) -	18,709	18,709			
	天然生林	-	-	-			
	その他	-	-	-			
	計	(8,860) 187,187	559,513	746,700			
合 計	203,991	(10,112) 639,573	843,564	149,000	992,564	-	992,564
年 平 均	40,798	(2,022) 127,915	168,713	29,800	198,513	-	198,513

注) 上段 () は、間伐面積である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：m³、ha)

市町村名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
紋 別 市	47,867	(2,326) 143,811	191,678				
遠 軽 町	100,686	(4,428) 289,182	389,868				
湧 別 町	18,160	(569) 45,361	63,521				
滝 上 町	37,278	(2,788) 161,219	198,497				
合 計	203,991	(10,112) 639,573	843,564				

注1) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2) 上段()の数値は間伐面積(ha)を表す。

(5) 更新総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	-	-	-	-	335	335
	複層林造成	78	-	-	-	212	290
	計	78	-	-	-	547	626
天然 更新	天然下種第1類	-	-	-	-	37	37
	天然下種第2類	110	-	-	-	785	895
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	110	-	-	-	822	932
合 計		188	-	-	-	1,369	1,558

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	560	-	-	-	4,951	5,511
	つる切り	15	-	-	-	211	226
	除 伐	74	-	-	-	1,016	1,090

3 林道の整備に関する事項

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
網走西部森林管理署						
その他	開設	墓地の沢林道	276	1,000		遠軽町
		小屋の沢林道	278	1,000		遠軽町
		須藤の沢林道	322・323・333	5,300		遠軽町
		奥生田原林道	351	1,300		遠軽町
		3の沢林道支線	1044	2,500		遠軽町
		上武利林道鍋指線	1054	1,900		遠軽町
		湯の沢林道平牛線支線	1109・1111・1124	3,300		遠軽町
		開拓の沢林道支線	1224	2,500		遠軽町
計		8路線		18,800		
網走西部森林管理署計						
開設	基幹	-	路線	-		
	その他	8	路線	18,800		
	計	8	路線	18,800		
改良	基幹	-	路線	-	-	
	その他	-	路線	-	-	
	計	-	路線	-	-	
網走西部森林管理署西紋別支署						
その他	開設	5林班	5	2,285		滝上町
		立牛6線沢	1074・1075	3,220		紋別市
		上雄柏支線	359・360	2,500		滝上町
		上古丹3号沢支線	1069・1070	2,480		紋別市
		クチャンナイ支線	1062	2,200		紋別市
		中ウツツ右の沢支線	1004・1005	3,500		紋別市
		札久留	24・25	2,400		滝上町
計		7路線		18,585		
基幹	改良	雄柏中峰	317	50	1	滝上町、溝渠工・土留工
		オセウシ	国有林外	60	1	滝上町、橋梁工
	計		2路線		110	2
網走西部森林管理署西紋別支署計						
開設	基幹	-	路線	-		
	その他	7	路線	18,585		
	計	7	路線	18,585		
改良	基幹	2	路線	-	-	
	その他	-	路線	110	2	
	計	2	路線	110	2	
森林計画区合計						
開設	基幹	-	路線	-		
	その他	15	路線	37,385		
	計	15	路線	37,385		
改良	基幹	2	路線	-	-	
	その他	-	路線	110	2	
	計	2	路線	110	2	

注) 災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

4 治山に関する事項

位置	区分	工種	計 画 量	備 考
網走西部森林管理署				
野上地区 2林班	保全施設	溪間工	2 箇所	遠軽町
湧別地区 112林班	保安林整備	本数調整伐	13 ha	湧別町
白竜地区 121林班	保全施設	溪間工	1 箇所	遠軽町
湧別地区 127林班	保安林整備	本数調整伐	10 ha	湧別町
5号の沢地区 239~241林班	保全施設	溪間工	4 箇所	遠軽町
伊奈牛中流地区 285林班	保全施設	溪間工	1 箇所	遠軽町
ウンベツ下流地区 2068林班	保全施設	溪間工	1 箇所	遠軽町
畑中の沢地区 2118林班	保全施設	溪間工	8 箇所	遠軽町
畑中の沢地区 2118林班	保全施設	山腹工	3 箇所	遠軽町
網走西部森林管理署計	保全施設	溪間工	17 箇所	
		山腹工	3 箇所	
		計	20 箇所	
	保安林の整備	本数調整伐	23 ha	
		計	23 ha	
網走西部森林管理署西紋別支署				
中の沢地区 17林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
二股沢地区 50, 52林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
滝奥地区 136, 142林班	保全施設	溪間工	1 箇所	滝上町
元町地区 203, 204林班	保全施設	溪間工	4 箇所	滝上町
ペンケプシュナイ地区 363林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
ポンオセウシ地区 371林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
1067林班地区 1067林班	保全施設	溪間工	2 箇所	紋別市
大西沢地区 1080, 1082林班	保全施設	溪間工	2 箇所	紋別市
紋別海岸地区 1106林班	保全施設	山腹工	2 箇所	紋別市
紋別海岸地区 1106林班	保全施設	防潮護岸工	4 箇所	紋別市
紋別海岸地区 1106林班	保安林の整備	本数調整伐	7 ha	紋別市
紋別海岸地区 1106林班	保安林の整備	植栽工	1 ha	紋別市
農場の沢地区 1227, 1228林班	保全施設	溪間工	2 箇所	紋別市
網走西部森林管理署西紋別支署計	保全施設	溪間工	19 箇所	
		山腹工	2 箇所	
		防潮護岸工	4 箇所	
		計	25 箇所	
	保安林の整備	植栽工	1 ha	
本数調整伐		7 ha		
計		8 ha		
森林計画区合計	保全施設	溪間工	36 箇所	
		山腹工	5 箇所	
		防潮護岸工	4 箇所	
		計	45 箇所	
	保安林の整備	植栽工	1 ha	
		本数調整伐	30 ha	
計	31 ha			

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名 称	新設・ 既設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	特 徴 等
希少 個 体 群 保 護 林	網走西部森林管理署				
	芭露カシワ 遺伝資源希少個体群保護林	既設	119.45	別表 参照	芭露地区に自生するカシワの生育に必要な森林を保護・管理。
	上丸瀬布ウダイカンバ 遺伝資源希少個体群保護林	既設	9.45	別表 参照	上丸瀬布地区に自生するウダイカンバの生育に必要な森林を保護・管理。
	瀬戸瀬イヌエンジュ 遺伝資源希少個体群保護林	既設	20.58	別表 参照	瀬戸瀬地区に自生するイヌエンジュの生育に必要な森林を保護・管理。
	生田原第2エゾマツ 遺伝資源希少個体群保護林	既設	8.52	別表 参照	生田原地区に自生するエゾマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	武利アカエゾマツ 遺伝資源希少個体群保護林	既設	15.90	別表 参照	武利地区に自生するアカエゾマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	上丸瀬布シラカンバ 遺伝資源希少個体群保護林	既設	9.54	別表 参照	上丸瀬布地区に自生するシラカンバの生育に必要な森林を保護・管理。
	網走西部森林管理署西紋別支署				
	滝西ミズナラ等 遺伝資源希少個体群保護林	既設	10.42	別表 参照	滝西地区に自生するミズナラ、オオバボダイジュ、ベニイタヤの生育に必要な森林を保護・管理。
	北雄トドマツ 遺伝資源希少個体群保護林	既設	6.40	別表 参照	北雄地区に自生するトドマツの生育に必要な森林を保護・管理。
森林計画区合計		8箇所	200.26		

(2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設・既設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
野外スポーツ地域	網走西部森林管理署									
	北大雪 野外 スポーツ地域	既設	373.37	別表 参照	高海拔のため降雪は早く、融雪は遅い。また、雪質がよく、12月から4月までスキーが楽しめる。小天狗岳(1,329m)からの眺めがすばらしい。	複	スキー場 索道施設 4基外 (民間) 監視舎 77.76㎡ (遠軽町)			
	森林計画区計	1箇所	373.37							
(レクリエーションの森施設敷) その他	網走西部森林管理署									
	瀬戸瀬温泉	新設	1.32	別表 参照	昭和34年より営業し、良質な泉質が全国的にも知られ、利用者も多く、地域貢献として寄与している。		温泉施設 (民間)			
	森林計画区計	1箇所	1.32							
森林計画区合計		2箇所	374.69							

注1) 施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業
天＝天然生林へ導くための施業

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

8 その他必要な事項
 (1) 施業指標林、試験地等

種類	名 称	設定年	面積 (h a)	位 置 (林小班)	備 考
遺伝子保存林	網走西部森林管理署				
	クロエゾマツ丸瀬布	昭和49年	6.98	7 か	材木の優良な遺伝子群を確保し、これを保存し、遺伝子補給源として活用することを目的に設定している。
	アカエゾマツ上武利A	昭和50年	5.05	1058 へ	
	アカエゾマツ上武利B	昭和51年	7.26	1059 へ	
	森林計画区計	3箇所	19.29		
検定林	網走西部森林管理署				
	試植検定林 (北適応見3号)	昭和52年	0.77	4 そ	外国からの導入樹種、在来品種、その他育成品種の中で、実用化の可能性の高いものを現地に試植し、その生産性を確認するための林分である。
	試植検定林 (北適応見5号)	昭和56年	0.60	2007 こ	
	一般次代検定林 (北見5号)	平成4年	2.43	1028 ね	
	地域差検定林 (北見8号)	平成4年	2.20	2001 ひ	
	採種園の精英樹クローンを用いて造成された林分である。				
	各精英樹の家系が同じような生産能力を示す範囲を知り、種苗の合理的な配布区域を定めるために造成された林分である。				
網走西部森林管理署西紋別支署					
地域差検定林 (北見7号)	平成4年	2.22	24 な	同上	
森林計画区計	5箇所	8.22			
施業指標林	網走西部森林管理署				
	広葉樹高品質材等 生産施業指標林	平成3年	10.00	227 ほ	広葉樹高品質材の生産の指標とするための林分である。
	複層林施業指標林	平成11年	1.78	302 め	複層林施業の指標とするための林分である。
		平成12年	7.43	316 る	
		平成13年	4.70	316 ぬ	
		平成10年	2.64	302 ち	
	育成複層林施業指標林	平成13年	7.00	356 か	複層林施業の指標とするための林分である。(改植) る小班のうち指標林設定面積は1.00ha
		平成15年	3.44	302 る	
	間伐施業指標林	平成8年	3.93	344 ひ	通常の施業(間伐)の指標とするための林分である。
		平成9年	1.54	314 こ	
		平成9年	2.62	325 い	
		平成10年	3.22	302 り	
		平成13年	1.81	302 ひ	
	上層間伐施業指標林	平成11年	3.20	302 み	上層間伐の指標とするための林分である。
	保育伐施業指標林	平成14年	13.57	343 と	保育伐の指標とするための林分である。
		平成14年	6.05	343 え	
		平成14年	5.49	356 や	
	育成天然林施業指標林	平成3年	6.45	348 か	天然下種第Ⅰ類の取扱いの指標とするための林分である。
		平成13年	9.75	349 お	
	保残木施業指標林	平成3年	7.25	356 む	保残木の取扱いの指標とするための林分である。
網走西部森林管理署西紋別支署					
海岸防災林施業指標林	計	平成2年	0.51	1106 い	海岸防災林の指標とするための林分である。
			0.52	1106 ろ	
			0.48	1106 ね	
			0.49	1106 な	
森林計画区計	20箇所	103.87			

種類	名 称	設定年	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	備 考
展示林	網走西部森林管理署				
	広葉樹施業展示林	平成3年	1.00	308 れ	萌芽更新で成林したミズナラを主体とする森林に誘導された林分である。
	森林計画区計	1箇所	1.00		
試験地	網走西部森林管理署				
	広葉樹二次林施業試験地	昭和55年	5.85	227 に	萌芽再生林において、間伐、枝打ちを実行し、林分推移、節融合、更新状況を把握するための試験地である。
	ミズナラ萌芽更新試験地	平成12年	0.23	308 つ	択伐跡地のミズナラ伐根からの萌芽木について、水土保持林での萌芽による広葉樹二次林天然更新技術の参考データを得るための試験地である。
	混交林除伐試験地	平成12年	4.34	324 わ	混交林施業群の造林地について、保育段階からの広葉樹導入を図るための除伐方法を確立するための試験地である。
	アカエゾマツ人工林 枝打ち試験地	平成8年	0.10	325 れ	アカエゾマツ優良材生産のための枝打ち管理技術を確立するための試験地である。
		平成8年	0.29	356 し	
	人工林収穫試験地 (アカエゾマツ)	平成8年	1.10	325 そ	成長量、枯損量、収穫量、その他の統計資料の収集と林分構造の推移を解明するための試験地である。
	人工林収穫試験地 (カラマツ)	昭和40年	1.10	337 ね	
		昭和42年	1.09	1108 う	
	広葉樹二次林試験地	昭和60年	0.85	364 つ	山火事再生林伐採跡地において萌芽力を活用した施業方法を確立するための試験地である。
	森林計画区計	9箇所	14.95		
モデル林	網走西部森林管理署				
	水土保持モデル林	平成12年	2.64	302 ち	水源涵養機能の維持に配慮して複層林施業を実施したモデル林である。
			1.78	302 め	
	網走西部森林管理署西紋別支署				
	水土保持モデル林	平成12年	0.51	1106 い	オホーツク海に吹き寄せる波風や流水から後背地を守るために造成したモデル林である。
			0.52	1106 ろ	
			0.48	1106 ね	
0.49			1106 な		
計		2.00			
森林計画区計	2箇所	6.42			
森林計画区合計	40箇所	153.75			

(2) フィールドの提供

対象地 (林小班)	設定の目的	備考
網走西部森林管理署西紋別支署		
1106へ～ち、る、た、れ	社会貢献の森 (元紋別海岸オホーツクいこいの森)	協定面積4.79ha オホーツク森林づくりクラブ
森林計画区合計	1箇所	面積：4.79ha

(3) 森林共同施業団地

該当なし

別表

保護林及びレクリエーションの森等の
箇所別一覧表

保護林

(単位:ha)

【希少個体群保護林】

網走西部森林管理署

芭露カシワ遺伝資源

林班	小班	面積
112	ち	102.69
	つ	16.76

上丸瀬布ウダイカンバ遺伝資源

林班	小班	面積
226	は	2.50
	ほ	6.95

瀬戸瀬イヌエンジュ遺伝資源

林班	小班	面積
3	と	20.58

生田原第2エゾマツ遺伝資源

林班	小班	面積
344	し	8.52

武利アカエゾマツ遺伝資源

林班	小班	面積
1088	ろ	15.90

上丸瀬布シラカンバ遺伝資源

林班	小班	面積
266	は	2.81
	に	4.94
268	ほ	1.79

網走西部森林管理署西紋別支署

滝西ミズナラ等遺伝資源

林班	小班	面積
281	に	10.42

北雄トドマツ遺伝資源

林班	小班	面積
314	い	6.40

レクリエーションの森

【 野外スポーツ地域 】

(単位:ha)

網走西部森林管理署
北大雪野外スポーツ地域

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
2056	口		0.18	
2057	い	複	4.62	
	は	複	4.45	
	に	複	8.98	
	イ		3.93	
	口		5.91	
	ハ		1.45	
	ニ		1.27	
2058	い	複	20.48	
	ろ	複	11.23	
	は	複	6.73	
	に	複	23.15	
	ほ	複	9.83	
	へ	複	29.05	
	と	複	14.11	
	ち	複	16.59	
	り	複	13.44	
	イ		17.41	
	口		0.07	
	ハ		1.47	
	ニ		23.60	
	ホ		3.69	
ヘ		10.77		
ト		0.03		
2060	い	複	12.66	
	と	複	36.16	
2060	ち	複	27.45	
	口		6.96	
	ハ		1.40	
	へ		0.67	
	ト		0.32	
	チ		0.51	
	リ		0.09	
ル		0.22		
2061	い	複	54.43	
	口		0.06	

【 その他(レクリエーションの森施設敷) 】

網走西部森林管理署
瀬戸瀬温泉

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
10	口		0.91	
	ハ		0.04	
11	ニ		0.37	

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

(単位: ha)

網走西部森林管理署

林班	小班	施業方法	面積
2	二		0.06
9	に	複	3.52
9	口		0.35
10	は	複	0.59
10	へ	複	0.78
10	り	複	0.69
10	た	天	35.03
10	イ		0.32
10	ホ		0.51
11	い	複	158.70
11	イ		11.12
11	口		0.15
11	ハ		0.20
11	二		0.34
11	ホ		0.08
13	口		0.10
14	よ	天	22.09
14	ハ		0.25
14	二		5.30
14	へ		0.35
18	に	天	16.06
18	イ		2.12
112	ル		0.96
	レ		4.14
114	ろ	天	7.83
127	つ	天	0.46
	ね	天	0.68
355	は	天	37.44
	ぬ	天	16.56
	つ	天	14.79
	二		0.02
1040	は	天	19.02
	イ		1.79
1041	か	複	2.55
	口		0.02
1046	ほ	天	0.47
1089	へ	天	55.35
1090	は	天	47.88
2060	ホ		0.83
2068	イ		3.13
2095	ハ		0.04
	二		0.14
	ホ		0.44
	へ		0.01
2096	イ		5.82
	口		1.12
	ハ		0.06
	へ		0.05

網走西部森林管理署西紋別支署

林班	小班	施業方法	面積
64	よ	天	7.32
	二		0.13
64	ホ		0.30
	チ		0.34
143	い	複	3.27
	ろ	複	17.87
	は	複	25.12
	に	天	96.37
	ほ	複	8.30
	へ	複	17.37
	と	複	2.14
	ち	複	10.81
	り	複	10.94
	ぬ	複	9.77
	る	複	1.51
	イ		3.62
	口		0.43
	ハ		8.08
	二		0.39
	ホ		1.18
	へ		0.15
	ト		0.08
	チ		0.06
145	は	天	30.44
145	ち	天	8.56
	り	天	36.99
	ぬ	天	43.31
	ハ		2.38
356	ち	天	48.19
357	い	天	23.25
	ろ	天	73.44
1035	は	天	37.38
	ほ	天	140.06
1036	い	天	60.44
	ろ	天	37.56
	は	天	5.56
1037	ろ	天	14.19
1038	ろ	天	4.31
1106	つ	複	2.45

施業方法 単=育成単層林へ導くための施業 複=育成複層林へ導くための施業 天=天然生林へ導くための施業口